



NIKKISO GROUP

CORPORATE PROFILE



Printed in Japan
Catalog No. 753-1504



ORIGINAL TECHNOLOGIES

独創性 × 技術力 × 品質



「万が一」が許されない環境で発揮する、
独創的な技術。

絶対に漏れてはならない危険な薬液を扱う石油化学プラント。

マイナス162度の極低温状態での送液が必要な液化天然ガス。

過酷な環境下で、高度なエンジニアリング力が必要とされる原油・ガス生産現場。

軽さと強度、品質を極限までに突き詰める航空機生産。

安全性が命に直結する医療現場。



それらは国を支えるインフラであり、人類の命を支えるとても重要な場所。

独創的な発想と高度な技術で生まれた日機装の製品は、

より過酷で社会的価値の高い環境下で威力を発揮しています。

PRIDE of NIKKISO

誰もできないことに挑戦し、社会に貢献し続ける。

日機装の製品は日本で、また世界で高い市場シェアを握っています。
多くの製品と技術は、それまでになかった市場を作り出し、
パイオニアとして先頭を走り続けてきました。
日機装だからこそできる技術とアイデア、そして高い品質が、お客様から高い評価を得ています。
難しい課題に果敢に挑戦し、社会をリードすることが日機装の使命であり、創業以来の文化です。
いまでも、これからも、私たちは日機装の伝統を守り、技術の力で社会に貢献し続けてまいります。

代表取締役社長 甲斐 敏彦





インダストリアル事業



売上構成比



ポンプ・システム

高圧・定量・無漏洩・極低温等、過酷な条件下での課題解決に貢献

特殊ポンプのリーディングカンパニーとして、世界中にソリューションを提供

日機装グループのポンプ・システム事業は、多くの製品が特定の分野で高いシェアを獲得しています。

原油・天然ガスの採掘、LNG輸送・石油化学プラント等、社会生活の基盤を支えている業界を中心に、医療品や食品、電子部品等のプラントまで高性能かつ高品質のポンプ・システム製品を提供しています。ポンプ単体の技術に周辺機器を組み合わせてシステム化するエンジニアリング力とグループ各社のプロセスノウハウを融合することにより、さまざまな業界の課題解決に貢献しています。

特徴・強み

プロセスノウハウ / システム・制御技術 / 特殊ポンプ技術 / 高圧制御技術

主要用途

資源・エネルギー市場

開発・探掘

原油／天然ガス



輸送・流通

LNG施設



生産プロセス

石油精製／化学／発電所



一般産業

生産プロセス

製薬／食品／電子部品



粉粒体計測機器

あらゆる産業の最先端分野で研究開発、製造、品質管理に貢献

さまざまなアプリケーションへの対応力が評価され常に高いシェアを維持

独自のレーザ技術とガス吸着技術を用いて粉粒体の物性を測定・評価する「粉粒体計測機器」の開発・製造・販売をしており、評価項目は粒子径分布、比表面積、細孔分布、画像解析など多岐にわたります。

医薬品、バイオ、インク・塗料、エネルギー、食品、建築など、さまざまな分野の測定ニーズに対応する豊富な製品ラインナップには定評があります。最先端製品を生み出す研究・開発には終わりがありません。私たちも粉粒体のナノ化のニーズにお応えし、日々お客様と共に進化を続けています。

特徴・強み

レーザ散乱技術 / ガス吸着技術 / 画像解析技術 / 解析ソフトウェア

測定・評価項目と主要マーケット



・石油精製
・シェールガス
エネルギー



粒子径分布



インク・塗料



3Dプリンタ

・顔料
・粉体塗料

・エキソソーム
・顆粒
・錠剤
製薬

比表面積
細孔分布

スラリー分散性



建材

・金属粉
・石膏
・樹脂
・接着剤

・機能性食品
・飲料
食品



化粧品



製紙



電池

・ゼオライト
・MOF・パルプ
・炭酸カルシウム

・二次電池・燃料電池・太陽電池



CFRP製航空機部品のパイオニア

「カスケード」から航空機部品の総合メーカーへ

1983年に民間航空機のジェットエンジン用ナセル部品「カスケード」に、世界に先駆けて「炭素繊維強化プラスチック(CFRP)」を使用することに成功。以来、日機製のカスケードは世界シェア90%超まで成長しました。

民間航空機の全面的CFRP化の流れに伴って、日機製はカスケード製造の経験と実績をもとに、

さまざまなCFRP製部品の製造を手掛けるようになりました。

複雑形状品を成形する独自の技術やQCD(品質・価格・納期)対応力によって顧客から高い評価を得ており、

CFRP製航空機部品のリーディングカンパニーとして更なる事業発展を目指していきます。

透析医療の ワンストップ・ソリューションを提供

血液透析装置の国内シェア50%超の信頼と実績をもとに、新たな医療分野へ

1967年、日機製は日本で初めて血液透析装置の輸入販売を始め、1969年に国産化を実現しました。

それ以降日本における透析装置のパイオニアとして、治療方法の進化や医療環境の変化に対応して、常に新たな技術開発に努めています。

また、血液透析事業のノウハウや技術を活かし、腹膜透析事業・CRRT(急性血液浄化)事業・アフェレシス事業などの

血液浄化分野や、周術期・救急分野、さらに外科領域へも進出しています。



CHALLENGE



新たな技術に挑戦し続け、 社会に貢献し続ける

1953年にたった二人の親子で始まった日機装。今では、全世界に6,000名を超える従業員、40を超える拠点を持つまでに成長してきましたが、創業以来変わらないDNAがあります。それは、「新たな技術に挑戦し続け、社会に貢献し続ける」というもの。これまで、これからも日機装の挑戦に終わりはありません。

常に進化し続ける強いメーカーであるために

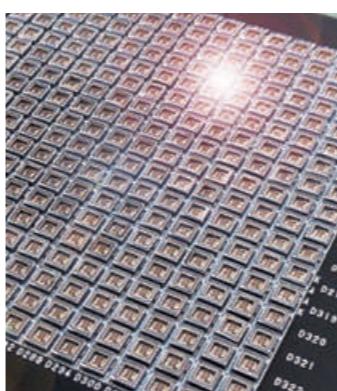
日機装は、顧客や社会の課題解決のために日々技術開発に取り組んでいます。
そのブレーンセンターが「日機装技研株式会社」です。
既存事業の技術開発研究の他、新規事業の立ち上げの機能も担っています。
技術の日機装は、新たなイノベーションを技術から創造していきます。



既存事業の技術開発研究／共同開発研究

特殊な分野で世界的にも高い技術力を誇る日機装グループにおいて、日機装技研は、既存製品の進化、顧客ニーズの洞察からの新たな製品開発などを技術的視点からサポートしています。既存の技術水準に満足せずに常に進化し続ける文化は日機装創業以来受け継がれているDNAです。

また、さまざまな事業会社や業界団体との共同研究の受け皿になるのが、日機装技研です。世の中にはないものを独創的な発想と技術力で新たな価値を生み、事業へと進めています。



新規事業立ち上げ

日機装技研が注力している新規事業の一つが「深紫外線LED」です。世界に先駆けて実用化レベルの製品開発に成功し、量産工場を立ち上げるなど、開発フェーズから事業化フェーズへの移行を目指しています。深紫外線LEDとは、波長帯255～350nmの深紫外光であり、長寿命で波長選択性に優れ、照射光が低温で水銀などの環境汚染物質を使わない省エネルギー型発光素子として、空気中や水中の菌やウィルスの殺菌、印刷・塗装・樹脂硬化、分析機器の光源など、工業・環境衛生そして医療応用に至るまで、幅広い産業分野でその活躍が期待されている新たな製品分野です。



GLOBAL NETWORK

世界中の顧客ニーズに
最適なソリューションで応えます

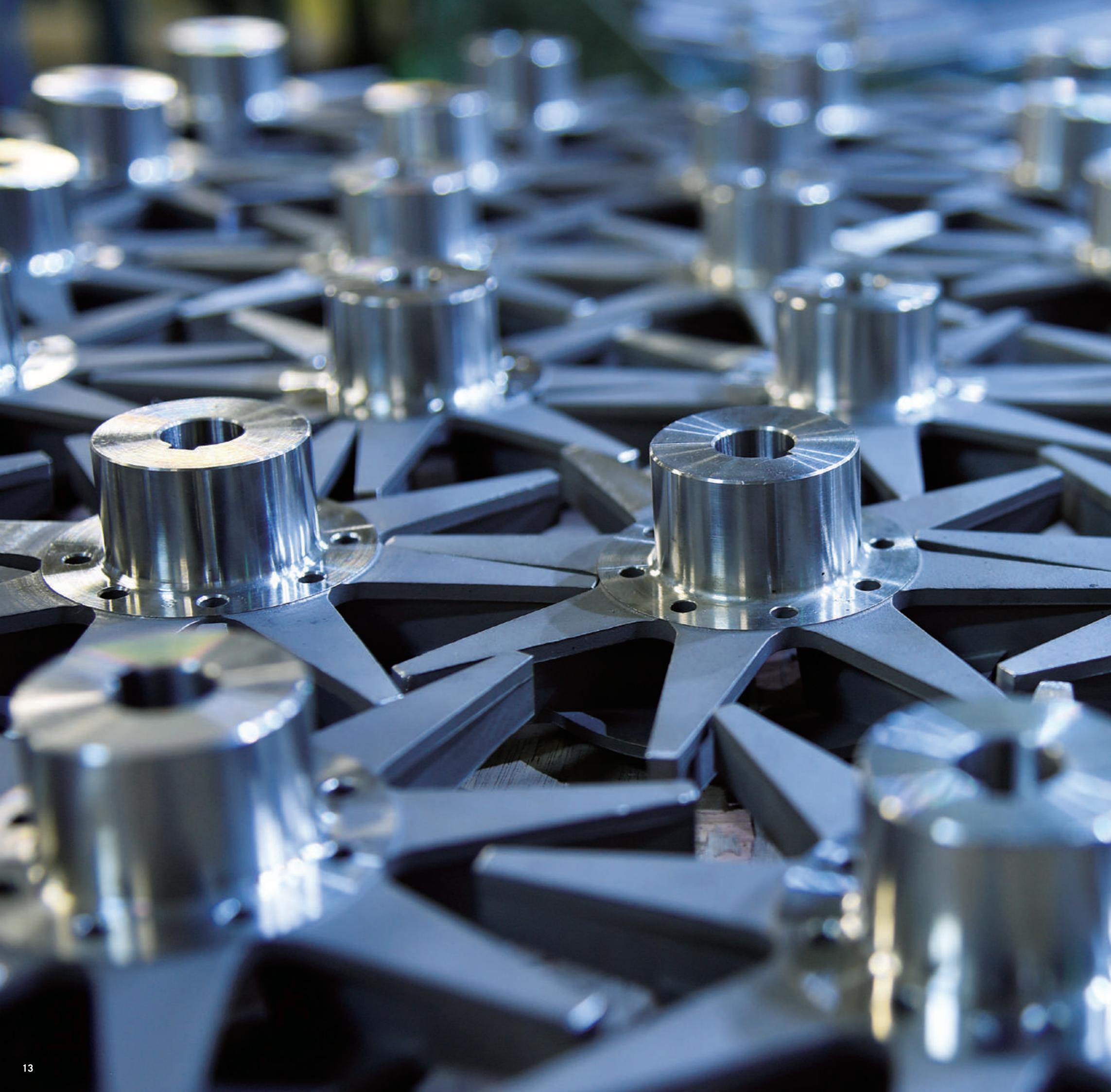
日機装グループのグローバルネットワーク

創業期に日本の経済成長を支えてきた日機装のフィールドは、ここ数年で大きく世界規模に拡大してきています。インダストリアル事業では、今後高い成長が期待できるオイル&ガス業界において、世界最先端の往復動ポンプの技術を誇るLEWA社、強固な顧客基盤を持ちポンプ・コンプレッサーの高度なエンジニアリング技術を誇るGeveke社が日機装グループに加わり、世界中のニーズに新たなソリューションで応えています。航空宇宙事業では、国内とベトナムの生産拠点を活用して、世界の航空宇宙産業の発展に貢献していきます。またメディカル事業では、世界において血液浄化事業を拡大するとともに、国内透析医療の進化と医療環境の変化を先取りし、サポートする医療機器メーカーとして誠実にその責務を果たしていきます。



- インダストリアル事業
- 航空宇宙事業
- メディカル事業
- 紫外線LED事業





会社概要

商 号	日機装株式会社 NIKKISO CO., LTD.(英文表示)
本社所在地	〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー22階
電話番号	03-3443-3711
FAX番号	03-3473-4963
創 業	1953年12月26日
代表者	代表取締役社長 甲斐 敏彦
決算期	3月31日
株 式	上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 発行済株式の総数 80,286,464株
証券コード	6376
事業内容	インダストリアル事業／航空宇宙事業／メディカル事業

<http://www.nikkiso.co.jp>